

五位塚市政2期目スタート

第4代 曾於市長

ご い つか つよし
五位塚 剛

市民の皆様、第4代曾於市長に就任いたしました2期目の五位塚剛です。

大変厳しい選挙でありましたが、引き続き市長としての職責を与えていただき、心より感謝申し上げます。

市民のくらしや、福祉の向上、農林商工業の振興、そして若者の人口増対策などにさらに全力をあげて取り組みを進めたいと思っておりますので、皆様の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

これまでの4年間は公約・政策の実現！

私はこの4年間、市民の皆様方と約束をしました公約・政策を実現するため、市職員と一緒に進めてきました。

特に13億5千万円のフラワーパーク事業については、予算を削減し事業を中止しました。土地の跡地活用につきましては、市の活性化につながる事業の検討をこれから進めてまいります。

敬老祝金は、25年度から75歳以上の方に、すべて平等に1人3000円ずつの給付を実行しました。対象となられました皆様方にたいへん喜ばれています。

子育て支援のための保育園・幼稚園の保育料の大幅な軽減、そして、高校卒業相当時までの医療費の無料化は子育て世代にとりましてたいへん喜ばれています。

曾於市の米を沖縄へ販売する事業も開始しました。本年もJAを通じて更に出荷しますので、御協力をお願いいたします。

ふるさと納税では、特産品を返礼品として送付する事業を、県下で最初に本市が取組みを開始しまして、26年度開始年度のふるさと納税の寄附金は約2億4千2百万で県内1位でありました。27年度は約5億9千万円、28年度は約10億7百万円の寄附金があり、全国各地から応援いただきました。このふるさと納税の返礼品事業が、本市並びに県内自治体の活性化につながり、たいへんありがたいと思っています。今後ふるさと納税には、更に力を入れたいと考えております。

今後の市政は！

私は今後の政策で、特に人口減少対策について、どのような取組みを強化するかが大きなポイントと思っています。となりまちである都城市のベッドタウ

ンの役目は充分可能であり、宅地分譲事業など考えております。

広大な農地と遊休農地の有効利用を図り、農業後継者を更に増やす努力をいたします。

農作物の加工を行う企業誘致に力を注ぎ、農作物の生産・流通の間で加工を行い、年間を通じた農業所得の安定化を図ります。

本市の観光名所やイベントなどのPR活動を行い、1人でも多くの方々に曾於市へお越しいただき宿泊していただくために、ビジネスホテル建設の実現を1日も早く目指します。

また、本市の北の玄関口である財部駅前の活性化、大隅弥五郎伝説の里公園の整備により市外から人々を呼び込む事業を進めてまいります。岩川高校・財部高校跡地利用につきましても、地元の意向を充分踏まえ早期実現を目指します。

市民目線の市政を！

市民の皆様は市に対して、例えば、道路補修をしてほしい、街路灯を設置してほしいなど、いろいろな要望が出されます。行政として、なるべく市民の声を大切にして、くらしを守るために早く要望に応えるように努

力したいと思っています。

曾於市は農業を中心とするまち

畜産や甘藷、米づくりなど曾於市は農業のまちであります。農業の発展なしに曾於市の未来はありません。JA・ナンチク一体となった農業公社の設立で農業振興をさらに進めたいと思います。

元氣な曾於市民へ！

新地公園グラウンドゴルフ場を末吉に整備いたしました。本年10月より市民の皆様の健康づくりの拠点として利用し楽しんでいただきたいと思いますので、皆様の御利用をお願いいたします。

『市報そお』につきましても、市民の方々が見て楽しく、役に立つ資料として、職員が全力で取組み毎月発行しています。さらに充実した紙面をお届けしてまいりますので、皆様からの情報や御意見をお寄せください。